



図 5

参 考 文 献

- [ 1 ] 井尻雄士「計数管理の基礎」岩波書店
- [ 2 ] H. P. キュンチ他, 刀根薫監訳  
「電子計算機のための数理計画法」日科技連
- [ 3 ] 東山尚「プロセスの計画, 設計及び制御」  
化学装置 1968, 12
- [ 4 ] 小野勝章「計算を中心とした線形計画法」日科技連
- [ 5 ] 鶴田正春「プロセス操業最適化のシステム考察」  
化学機械技術 21
- [ 6 ] I. C. I MONOGRAPH 5/黒田充訳  
「企業効果のための管理手法シリーズ5 非線形最適化の技法」培風館

(たきぐち・ゆきひろ 宇部興産㈱電力部)  
(かねこ・じゅんじ 宇部興産㈱システム部)

OR手帳

“せんみつ”は3シグマのそと

ものになるかどうかよくわからない仕事の引き合いなどがあると、「これはせんみつだけど……」というようなことをいう。辞書を引くと、せんみつや(千三屋)とは、「うそばかりいう人(千に三つしかほんとうのことがない)」とある。

ところで、正規分布表を見ると、平均値を中心にしてプラスマイナス3シグマの範囲内の確率が0.9973であるから、3シグマの外にはずれるのは全体の約0.3%であり、これはちょうど1,000に三つ、すなわちせんみつである。

また、カードパンチを外注したりすると(検証パンチをしながら)は、1,000枚に3枚ぐらいはミスパンチがあるというが、これもせんみつである。

蛇足だが、「せんだみつお」をせんみつというのは当たっていると思う。

平本 巖 (日科技研)

フォーラム